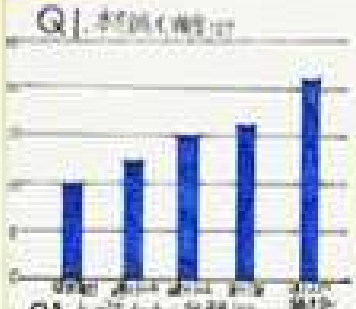
読書量と国語力には関係があるのか

調べようと思ったきっかけ

「読書をよくする人は成績がよい」と聞いたことがあります。しかし、国語のテストでは文章を読み取る力だけでなく、漢字の読み書きや文法など、テストのために勉強することで身につくものも必要です。そこで、本当に読書量が多い人ほど国語の成績がよいのか、読書量と国語力にはどのような関係があるのかを調べてみたいと思いました。

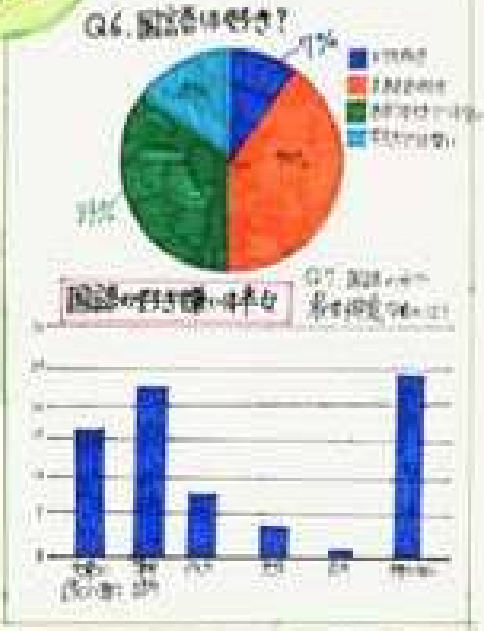
みんなの読書習慣

読書量と国語力の関係を調べる前に、まずみんなの読書習慣についてまとめました。読書時間や読む本の種類、好きな本の種類には、どのような特徴があるのでしょうか。



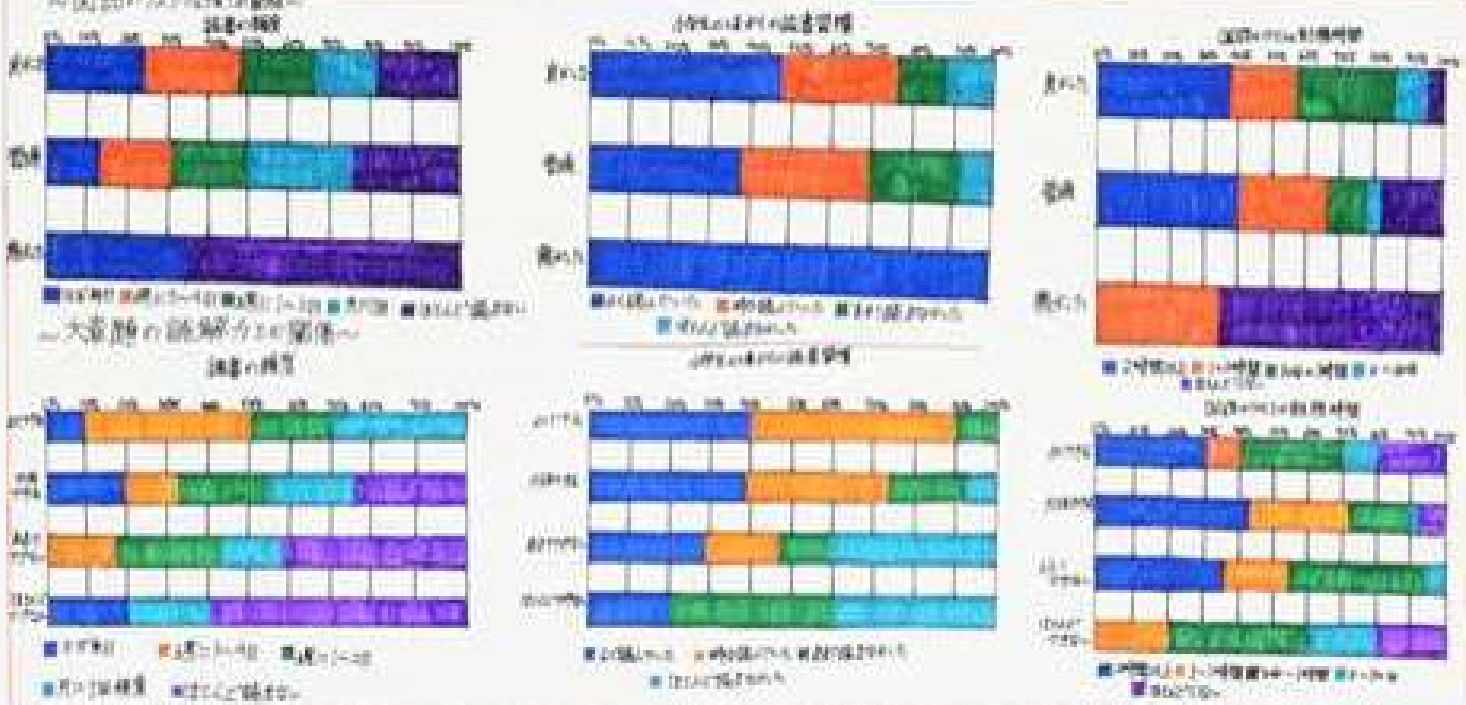
読書量は人それぞれですが、好きなジャンルは「小説・物語」が圧倒的人気！「毎日から読む」が一番多い一方で、「時々読む」に本を読む人も意外と多いことが分かりました。

「国語は好き？」



読書習慣と国語の成績

読書をすることで国語の成績や読解力向上につながるかもしれません。一方で、国語力には読書だけでなく、テスト勉強も関係しているはずです。そこで、読書の頻度、読書習慣、テスト勉強時間と国語の成績、文章題の読解力を比べてみました。



国語のテスト成績や文章題の読解力についても比べてみると、国語のテスト勉強時間よりも普段どのくらい本を読んでいるかという読書習慣との関連が強くみられました。テスト前にたくさん勉強するだけでなく、日ごろから本を読み、文章にふれることが国語力と関係しているのかもしれません。

学校アンケート：令和8年8月 駿台甲府中学校中学1年 114名回答